

危険物調書

危険物調書の記入例

1.主要用途(敷地単位)	ガソリンスタンド	2.敷 地 面 積	〇〇 m ²
3 . 用 途 地 域	第 1 種 住 居 地 域	4.建築物の延べ面積	〇〇 m ²
5.貯蔵する建築物の床面積	〇〇 m ²	6.処理する建築物の床面積	〇〇 m ²
7.危険物の種類(用途)	8.危険物の最大貯蔵量(係数)	9.危険物の最大処理数(係数)	
ガソリン (第 1 石油類)	40000 リットル (地下タンク貯蔵)	50 リットル (地下タンク貯蔵～軽量器配管内)	
軽油 (第 2 石油類)	20000 リットル (")	80 リットル (")	
ギヤー油 (第 4 石油類)	800 リットル (危険物倉庫内)	50 リットル (サービス用作業場内)	
灯油 (第 2 石油類)	1800 リットル (")		
10.法 48 条、令 130 条の 9 による算定 (敷地単位)	ガソリン(対象外) 令 130 条の 9 かっこ書 軽 油 (") " ギヤー油 800 リットル / (6000 リットル × 10 × 1/2) = 0.027 灯油 1800 リットル / (1000 リットル × 10 × 1/2) = 0.36	ガソリン 50 リットル / (200 リットル × 10 × 1/2) = 0.05 軽油 80 リットル / (1000 リットル × 10 × 1/2) = 0.016 ギヤー油 50 リットル / (6000 リットル × 10 × 1/2) = 0.0017 最大貯蔵量(係数)+ 最大処理数(係数)=0.027+0.36+0.050 +0.016 +0.0017=0.4547<1.0	
11.法 27 条、令 116 条による算定 (建物単位)	ギヤー油 800 リットル / (6000 リットル × 10) = 0.014 灯油 1800 リットル / (1000 リットル × 10) = 0.18 ----- 計 0.194<1.0	ギヤー油 50 リットル / (6000 リットル × 10) = 0.00084 計 0.00084<1.0	
12.参考事項			

備考 1. 危険物の種類は、政令第 116 条の表に掲げる名称を使用して下さい。

2. 8.9 欄における係数は、政令第 130 条の 9 の表に掲げる数量で、当該用途地域の欄の数量を 1 として、それに対する比を示して下さい。